

社会資本総合整備計画

平成25年 3月25日

計画の名称	折尾地区の安全・安心で快適なまちづくり (防災・安全)																	
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	北九州市															
計画の目標	JR折尾駅周辺の鉄道連続立体交差事業、街路事業、土地区画整理事業等を総合的に実施することにより、交通結節機能を活かした、安全・安心なまちづくりを推進する。																	
計画の成果目標 (定量的指標)	・本市地域防災計画に位置づけられている、折尾駅南側における特定消防区域 (火災危険度の高い区域) の指定を解除し、安全・安心なまちづくりを推進する。																	
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">折尾駅周辺地区における、特定消防区域 (火災危険度の高い区域) の面積率 (H22末現在、市地域防災計画で位置づけられている面積を100%として算出)</th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22現況)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H27末)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>40%</td> <td></td> </tr> </table>					折尾駅周辺地区における、特定消防区域 (火災危険度の高い区域) の面積率 (H22末現在、市地域防災計画で位置づけられている面積を100%として算出)	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22現況)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)		100%	100%	40%	
折尾駅周辺地区における、特定消防区域 (火災危険度の高い区域) の面積率 (H22末現在、市地域防災計画で位置づけられている面積を100%として算出)	定量的指標の現況値及び目標値			備考														
	当初現況値 (H22現況)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H27末)															
	100%	100%	40%															
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,364百万円	A	1,364.0百万円 (うち提案事業分 0百万円)	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 (A (提案分) + C) / (A+B+C)	0.0%								

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A-2	都再区画	一般	北九州市	直接	北九州市	折尾土地区画整理事業	都市再生土地区画整理 16.9ha	北九州市						1,364	
合計													1,364		

B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
1-B-1	・・・														

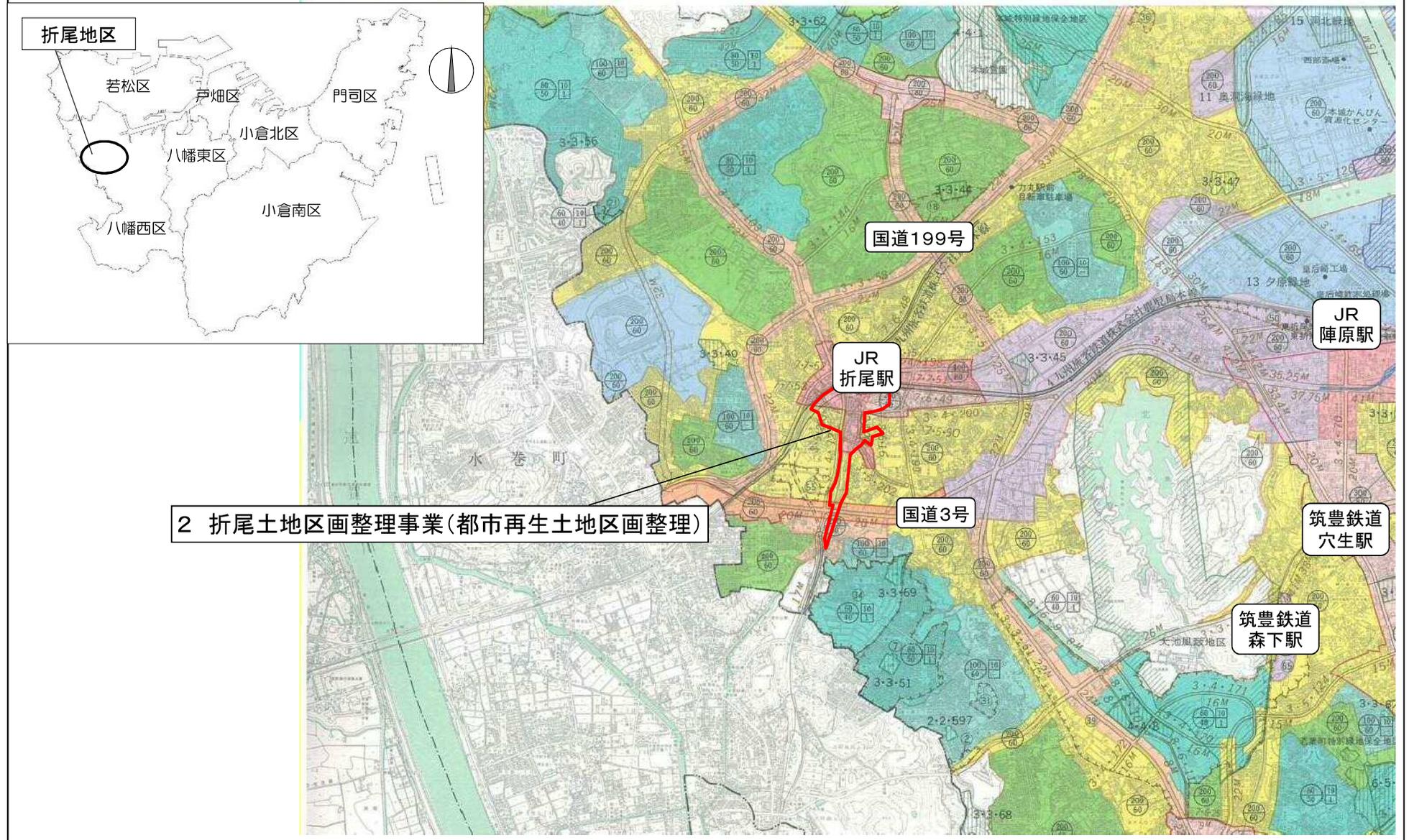
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
1-C-1															
1-C-2															

その他関連する事業															
計画等の名称 折尾地区の安全・安心で快適なまちづくり															
事業種別		交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
								H23	H24	H25	H26	H27			
1-A'-1	都市再生	北九州市			折尾地区都市再生整備計画事業		北九州市						963	防災・安全執行費	
1-A'-3	都市再生	北九州市			折尾地区都市再生整備計画事業 (第2期) (社会資本整備総合交付金分)		北九州市						4,269	防災・安全執行費	
事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
A'	都市再生	一般	北九州市	直接	北九州市	折尾地区都市再生整備計画事業 (第2期) (地域自主戦略交付金分)	道路、公園等 950ha	北九州市						690	地域自主

A'	5,921.5百万円 (うち提案事業分 1,244.5百万円)	B'	0	C'	0	(C'+C') / ((A+A')+(B+B')+(C+C'))	17.1%
----	------------------------------------	----	---	----	---	----------------------------------	-------

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称	折尾地区の安全・安心で快適なまちづくり (防災・安全)	
計画の期間	平成23年度～平成27年度(5年間)	交付団体 北九州市



社会資本整備総合交付金(防災・安全)チェックシート

計画の名称:折尾地区の安全・安心で快適なまちづくり(防災・安全) 事業主体名:北九州市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との適合等	
1)上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意	
1)まちづくりに向けた機運がある。	○
2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○